

**着果量は園地によりバラツキあり！
結実状況にあわせた摘果を!!**

令和6年5月20日～24日に行ったりんご結実状況調査の結果、本年産ふじの中心果結実率は園地によりバラツキが見られた。

品質の良い果実を安定的に生産するために、以下の点に留意して作業を進める。

表 ふじの結実状況（県内16園地）

結実率	中心果結実率			中心果結実率別園地数		標準的な着果程度
	平均値	最大値	最小値	25%以上	25%未満	
56%	45%	83%	18%	13園地	3園地	25%

- 1 品種別の標準的な着果程度を目安に仕上げ摘果を行う。
- 2 中心果だけで標準的な着果程度を確保できない場合は、側果も利用する。
- 3 着果量が不足している場合は、樹勢が強くなることがあるので、調節のために発育や形の悪い果実でも残すようにする。

(参考) 品種ごとの標準的な着果程度

品種名	摘果の強さ (残す果実)	標準的な着果程度
ふじ、王林	4頂芽に1果	25%
つがる、ジョナゴールド	3.5頂芽に1果	29%

報道機関用提供資料	
担当課	りんご果樹課
担当者	生産振興グループ GM 小笠原 宜弘
電話番号	直通 017-734-9492 内線 5146
報道監	農林水産部 次長 栗林 豊 内線 4967